

社会福祉協議会だより

2016

5月号

たちばな

No.1105

編集・発行

社会福祉法人 津久見市社会福祉協議会

津久見市中央町760番地133

TEL 82-5000 FAX 82-5003

「ふれあいいきいきサロン連絡会」を開催!!

つながりづくり、交流の場、情報交換の場、サロン活性化のため、毎年開催しています。



『簡単な介護について』

2月9日(火)

市民ふれあい交流センターにて開催。地域包括支援センター職員より、『簡単な介護について』と『認知症の方の対応について』のお話をしました。サロンや地域の中で、さりげないお手伝いができる方法等をご紹介し、参加者の皆さんにも一緒に体験していただきました。



『認知症の方の対応について』

事業計画

事業内容

① 地区社協による地域での見守り・ 支え合い活動の推進

- ①地区社協の活動状況や課題の把握、さらに「つながりの輪」を地区へ広めるための意見交換会を開催します。
- ②地縁組織・団体だけではなく、あらゆる関係機関団体（医療・教育関係・福祉団体・ボランティア・行政関係等）が主催する会議や研修会の中で、地区社協の活動を理解していただくための説明を行います。
- ③区長・民生委員児童委員・介護予防推進員の連携強化を図るために、三者による合同研修会を開催します。
- ④区役員・民生委員児童委員・介護予防推進員などを退任された方々が、引き続き、地区社協活動にご支援いただけるような仕組みづくりを地区社協ごとに進めていきます。

② 生活支援コーディネーターの設置

高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備（地区社協活動や新たな福祉サービス等）を推進していくことを目的とし、地域において、生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たすことを目的とします。

③ 津久見市社協のホームページ・ フェイスブックによる情報発信

多くの市民の皆さんが、地域福祉に対する理解を深められるように、地区社協、ボランティア・民生委員児童委員等の活動をホームページやフェイスブックを利用し積極的に発信していきます。

④ 「津久見市保健福祉ゾーン構想」 の推進に伴う総合相談窓口の充実

- ①24時間・365日対応できる市民総合相談窓口の充実を図ります。
- ②定期的な生活相談（心配ごと）・専門相談（法律・年金など）の日を設けます。
- ③高齢者や障がい者の相談窓口を充実させるため、「地域包括支援センター」や「サポートセンター 竹とんぼ」の事業活動を推進します。
- ④相談対応やサービス提供がワンストップで行えるよう、行政の窓口業務との連携を図ります。

事業推進にあたって

少子・高齢社会の一層の進展や人口減少及び核家族化等に伴い、家族内の見守り機能の低下や地域連携感の希薄化が顕在化するなかで、地域においては貧困、虐待、ひきこもり、孤独死や自殺等、地域との孤立化を起因としたさまざまな生活問題が深刻化しています。

こうした福祉に関する課題が山積する状況下において、市民の地域福祉に対するニーズを的確にとらえ、人と人の絆の大切さを提唱し、地域コミュニティの機能を再構築しながら、地域福祉のまちづくりを積極的に進めることが、社会福祉協議会に求められています。

本会は、第2期地域福祉活動計画「人と人との絆を育むまち、つくみ」の基本理念に基づき、地域福祉活動に参加する人づくりや住民同士の助け合い活動や生活支援サービスの基盤整備をはかるため、担い手の育成、福祉のセーフティネットの構築、既存の制度での対応が困難である新たな生活課題や福祉課題に対する取り組みを多様な関係者と連携・協働し情報共有や事業実施面での協力を推進していきます。



平成28年度

9 ふれあい交流事業の推進

- ①障がい者日帰りバス旅行を実施します。
- ②福祉施設と地域住民との交流事業を支援します。
- ③関係機関・団体・当事者等の主体的な活動を支援します。

10 災害に関する社協の役割

- ①災害時に助け合える地域づくりを進めるため、地区社協による小地域での見守り・支え合い活動を推進します。
- ②災害時要援護者支援対策モデル事業を行った地区の取り組みを参考に、地域防災計画に基づいた災害時要援護者の把握及び支援体制づくりに取り組みます。
- ③社協は、災害ボランティアセンターを設置運営し、「被災者を支援したいボランティアのニーズ(思い)」と「支援を受けたい被災者のニーズ(困りごと)」を受け付ける窓口となり、双方の思いを「調整しつなぐ」役割があるため、多くの市民へセンターの周知を行います。

11 自主財源の確保

- ①社協会費制度・共同募金運動(歳末たすけあい募金)の強化に取り組みます。
- ②自主財源に限られる中、新たな補助事業や委託事業の検討を行います。

12 その他事業

- ①広報紙「たちばな」を発行します。
- ②市社会福祉大会を開催します。
- ③ベンチ設置事業を実施します。
- ④福祉バスの運行を行います。
- ⑤関係団体への活動支援を行います。

5 市民ふれあい交流センターの運営

- ①地区社協やふれあいサロンの交流拠点として活用します。
- ②専門相談事業を推進します。
- ③ボランティアセンター機能の充実を図ります。
- ④福祉関係団体事業所・NPO・地域組織等の活動拠点として活用します。

6 ボランティア活動の推進

- ①ボランティアセンターの充実に取り組みます。
- ②ボランティアコーディネーターを設置し、活動を支援します。
- ③夏休みボランティア体験学習を開催します。
- ④ボランティア協力校(市内全校指定)の活動支援と意見交換を開催します。
- ⑤ふれあい出前講座による講師の派遣を行います。

7 機関・団体とのネットワークづくりの推進

- ①津久見市福祉施設・事業所連絡会の開催(参加施設事業所20)
- ②津久見市ボランティア連絡協議会
- ③NPO・福祉施設団体・企業などとの意見交換会

8 在宅生活支援事業の推進

- ①日常生活自立支援事業を推進します。
- ②生活福祉資金貸付事業を推進します。
- ③寝具消毒乾燥サービス事業を行います。
- ④訪問理美容サービス事業を行います。
- ⑤福祉機器の貸出を行います。
- ⑥ふれあい電話事業を行います。
- ⑦成年後見制度の普及啓発を行います。

社協収支予算書

収 入		支 出	
(単位:千円)		(単位:千円)	
科 目	本年度予算額	科 目	本年度予算額
会費収入	3,825	事業運営費	102,753
寄付金収入	3,702	貸付事業	530
市補助金	25,999	共同募金配分事業費	2,567
県社協補助金	22	各種助成金	5,695
市・県社協受託金	66,556	退職共済預け金支出	4,783
事業収入	275	その他支出	14,470
		予備費	10,227
		支 出 計	141,025
	収 入 計		
	141,025		

5月 地区社協だより!

2月から4月にかけての
各地区社協の活動等を紹介します。

総会等

川内地区社協



3月23日に総会が開催され、新年度の計画や新役員が承認されました。新会長から、「津久見市でのモデル地区になれるよう皆で頑張りましょう。」との挨拶がありました。

中田地区社協



4月7日に例会が開催され、サロンの年間行事計画や引き継ぎ等が行われました。また、市社協職員から地区社協活動や出前講座等について話を聞きました。

川上区社協



4月15日に総会が開催されました。市役所や市社協からの説明等を聞いた後、議案審議が行われ、今年度各町内毎に見守りを広げること等が話し合われました。

千怒地区社協



4月5日に総会が開催されました。総会に先立ち、長寿支援課と市社協の職員から介護予防推進員や地区社協活動について話を聞き、質疑応答が行われました。

畑区地区社協



4月17日に岩屋口公民館で総会が開催されました。総会前に市役所や市社協から話を聞いた後、見守りや健康等について活発な質疑応答が行われました。

地区社協・青江



4月15日に青江区公民館で総会が開催されました。新年度事業計画や予算等が承認されました。新たな役員体制で、班単位の見守りに引き続き取り組むこと等が話し合われました。

視察受入



津久見市の地区社協を中心とした見守り活動を参考にしたいと、2月3日に日出町の健康づくり推進員の方々が来津し、川上区社協の役員の方々と交流研修を行いました。
(写真左)



豊後高田地区社協の方々が、津久見市の地区社協活動について、取り組み状況等話を聞きたいと、3月11日来所されました。(写真上)

竹とんぼ通信

(お問い合わせ先)
サポートセンター竹とんぼ
電話82-1888

(24時間、土・日・祝日も電話相談できます)

障がいについての学習会をおこないました。

平成28年2月19日
収集ボランティア鈴の会での研修



障がい者虐待防止について



平成28年2月22日
津久見小学校5年生



障がいに関する学習会等を希望される方は
サポートセンター竹とんぼまでご連絡ください。

平成28年4月から 障害者差別解消法が始まりました

障害者差別解消法では、
「不当な差別的取扱い」と「合理的配慮をしないこと」が、差別になります。

「不当な差別的取扱い」とは？

例えば、「障がいがある」という理由だけでスポーツクラブに入れないこと、アパートを貸してもらえないこと、車いすだからといってお店に入れないことなど、障がいのない人と違う扱いを受けていることです。



「合理的配慮をしないこと」とは？

聴覚障がいのある人に声だけで話す、視覚障がいのある人に書類を渡すだけで読み上げない、知的障がいのある人にわかりやすく説明しないことなどです。

障がいのある人が困っているときにその人の障がいに合った必要な工夫ややり方を相手に伝えて、それを相手にしてもらうことを合理的配慮と言います。



この法律は、障がいのある人への差別をなくすことで、障がいのある人もない人も共に生きる社会をつくることをめざしています。

大分県では、障がいのある人に対する県民の理解を深め、障がいを理由とする差別の解消を図るため「障がいのある人もない人も心豊かに暮らせる大分県条例」を制定しました。(平成28年4月1日施行)

全ての県民が障がいの有無によって分けへだてられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指します。



こんにちは 地域包括支援センター社協です



春風とともに新しい職員3名が地域包括支援センターにやって来ました。
さらにパワーアップして今まで以上に市民の皆さんに頼りにされるよう職員全員で頑張っています。
これからも「困った時は包括支援センター社協に!」を合言葉に24時間・365日対応していきますので、いつでもお気軽にご相談下さい。

センター長 軸丸

管理者兼 主任介護支援専門員 高山

介護支援専門員 遠藤

介護支援専門員 高木

介護支援専門員 川野

社会福祉士 古小路善幸

保健師 庄司晃子

サロン コーディネーター 下田

介護支援専門員 藤古洋子

社会福祉士 軸丸

保健師兼認知症 地域支援推進員 下村

私たちが新人です

認知症サポーター



認知症になっても

安心してくらしらせる津久見を目指して

毎日の生活の積み重ね
毎日続けることが認知症予防になります。
バランスの取れた食事や運動、
楽しみ等を持ちすごしましょう。



周りがそっと支えてあげましょう。
声かけ・みまもり・支えあい



お知らせ...
夏休みに親子向け
サポーター養成講
座を予定しており
ます。ぜひご参加
ください。



ただいま
サポーター

2,559名

随時「養成講座」開催中です。企業・団体・学校・個人受け付けています。

お元気通信

No.22

2人の楽しみは ドライブ!!

《プロフィール》

氏名

石井 基さん(91歳) 和子さん(86歳)

生年月日

大正14年2月11日 昭和5年4月5日

住所 津久見市港町



津久見生まれ。
若い頃は料理が得意で
調理師免許取得。
夫は、外食よりも私の
手料理が好み…。



佐賀県生まれ。
結婚を機に津久見へ。
定年後に船舶の免許を
取得、今も時々息子と
海釣りを
楽しんで
ます。



健康の秘訣は…
毎日欠かさず飲む
牛乳!!



隣に妻を乗せて、今年もアチコチ出かけます!



いつまでも 元気でいたいから…

～保戸島体操教室～



昨年9月から12月までの3ヶ月間大分県のモデル事業として体操教室を行いました。終了後「体操を続けたい」との思いもあり、自主活動として毎週金曜日10時から保戸島集会所で体操を行っています。

「家では体操はせんし、ここに来たらみんなとできる」「体操すると体が楽になる」との感想を頂いています。

いつまでも元気に保戸島で生活したい!

誰でも参加OK。

体操教室をのぞいてみませんか?

認知症地域支援推進員配置されました。

認知症地域支援推進員の下村です。



- ・ 認知症に関する知識の普及啓発
- ・ 認知症に関する相談支援
- ・ 認知症カフェの開催
- ・ 認知症に関するネットワーク作り

などを行っていきます。

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、また本人や家族を支援する体制作りを行っていきますので、悩みや不安なことがあればいつでも相談して下さい。

一緒にしてみませんか? コミュニケーションマージャン

老人憩いの家で月に2回行なっています。おしゃべりしながら、頭を使い、手を動かすことで「認知症予防」や「介護予防」に役立ちます。



(担当:軸丸)まで
5月26日13時から行なう予定です。

(お問い合わせ先) **地域包括支援センター社協** 電話82-4124

(24時間、土・日・祝日も電話相談できます)

5月 ふれあいいきいきサロン

2/27 (土) 入船みつば会サロン

3/8 (火) 西ノ内サロン

包括職員による
認知症についてのお話



認知症についてのお話を聞いた後は誕生会でカラオケを楽しみました。



私達「みまたチーム」が優勝しました！

トーナメント式の室内ベタンクを行い、とても盛り上がりました



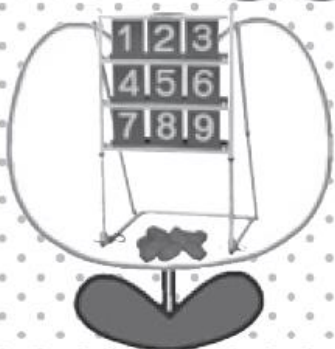
すきやきジャンケン

サロンでよく行われているゲーム。名前は聞いたことあるけど内容は知らない...という方へルールの説明をしま〜す。あなたの地区のサロンでやってみませんか？

チームが家族になり、チーム対抗でジャンケンをし、勝った方が袋からすきやきの具材カード(肉、ねぎ、たまご、焼とうふ、しいたけ)を1枚引く。すきやきの具材がすべてそろったら、〈あがり〉という単純なゲームです。ドキドキ、ハラハラな感じが味わえ、久しぶりにみんな大声で笑うことができますよ。



新しいゲームのご紹介



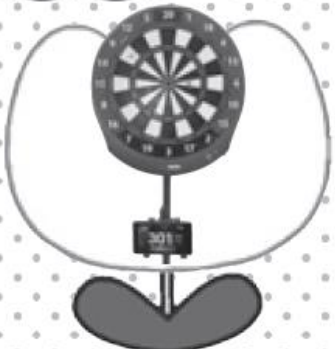
ストライクトレーナー

パネルにボールを投げてボタンと倒す的あてゲーム。距離を変えることによって難易度も変化でき、肩や腕の運動ができます。



DVD

綾小路きみまろ 爆笑！エキサイトライブビデオ 第5集 ~人生ないものねだり~ (78分)



ダーツボード

手足指先の運動を楽しみながら行えるダーツ。狙いにズバリの時の快感…脳には大切な刺激となり認知症予防に繋がります。

こんにちは 民見協です!!

主任児童委員部会

民生委員・主任児童委員の活動を紹介します。

2月23日、“津久見市地域子育て支援センターじゃん・けん・ぽん”にて、子育て真っ最中のママさん12名との座談会を開催しました。

この座談会では、テレビなどで活躍されている「こころ応援家(心理カウンセラー)」つだつよし、さんを招いて、ママさん達の悩みに答えていただきました。

丁寧で、ママさん達の気持ちに寄り添ったつださんの言葉に、会場には笑顔が溢れ、子育てへのエネルギーが蓄えられた場となったようでした。



女性部会研修会

2月29日、女性委員28名が、“市民ふれあい交流センター”にて研修会を開催しました。

この日は、“合同会社ハートオフィス”の佐藤社長をお招きし、「終活とは～人生の終わりを考える～」と題しての講演をいただきました。

高齢社会の中で、終活が持つ意味を学ぶ機会となりました。



ふれあい出前講座紹介

いろいろな方に講師登録をしていただいています。旅費や講師謝礼は無料となっております。地域や各種団体等の研修などにもどうぞご利用ください。



いつまでも、笑顔のできる はつらつ体操
しらうめ福祉社会職員



うつ病について こころの病について
下田憲子氏

ボランティアだより!

のぎくの会

ボランティア活動紹介

ボランティアグループふれあい



白梅荘へ訪問し、楽しく話をしながら、入浴後のお手伝いをしています。



地域生活支援センターとよみ園へ訪問し、一緒におはぎ作りを行いました。

つくみ環境美化グループ

環境講演会

日時：6月12日(日) 10時～
会場：市民ふれあい交流センター
講演：「いま 地球は病気で
～考えよう 暮らしと食と異常気象～」
講師：花宮廣務

興味のある方は
ぜひどうぞ!!

ボランティア連絡協議会



2/20 第12回大分県ボランティア・NPO推進大会に14名が参加しました。

ボランティア協力校の取組



千怒小学校

つくみ環境美化グループの全員と一緒に4年生は1/19にシイタケを使った料理教室、3年生は2/5にシイタケの駒打ち体験を行いました。



津久見小学校



保戸島中学校

生徒会活動で書き損じはがき154枚、古切手159枚、テレホンカード4枚を収集し、収集ボランティア鈴の会へ寄付しました。



3/2、5年生が車いすバスケット選手を招き、車いすバスケット体験を行いました。

あたたかなご厚意ありがとうございました!!

平成28年1月1日から3月31日までの間に次の方々より、ご寄付をいただきました。
 なお、金額未掲載（金一封表示）は寄付者の申し出によるものです。（敬称は略させていただきます）

香典返し寄付 平成28年1月1日から3月31日までの合計金額 875,000円（53件）

寄付者氏名	(故人)	住所	金額	寄付者氏名	(故人)	住所	金額
●田中正彦	(ヤエ)	津久見浦	金一封	●新納邦広	(ミネ)	西ノ内	金一封
●清原亀彦	(トヨ子)	徳浦本町	金一封	●吉田誠	(道子)	彦ノ内	金一封
●後藤憲一	(勇雄)	福良	金一封	●高瀬浩司	(平一郎)	鳩浦	金一封
●松山隆一	(武郎)	落ノ浦	金一封	●中島一茂	(毅)	岡町	金一封
●桑原義幸	(芳江)	上宮本町	金一封	●成松直美	(親)	千怒	金一封
●小手川亮	(淳)	彦ノ内	金一封	●上甲清茂	(ツヤ子)	津久見	金一封
●野中四郎	(房子)	上宮本町	金一封	●野田富子	(重信)	刀自ヶ浦	金一封
●桑野恵美子	(政清)	福良	金一封	●古家唯生	(美年子)	文京町	金一封
●西郷泰秀	(喜美)	上宮本町	金一封	●柴田俊治	(道幸)	間元	金一封
●金田英宏	(輝正)	徳浦宮町	金一封	●竹林健二	(恵美子)	中田町	金一封
●保田誠吉	(政則)	日見	金一封	●竹尾淑人	(スミエ)	千怒	金一封
●宇都宮妙子	(昭)	彦ノ内	金一封	●平川力ヨ	(吉田憲二)	赤垣	金一封
●林和夫	(榮子)	彦ノ内	金一封	●林俊一郎	(トキエ)	福岡県精屋郡	金一封
●島田和久	(武夫)	堅浦	金一封	●太神優子	(清)	福良	金一封
●堤栄三	(川野フサ子)	堅浦	金一封	●矢野徹	(孝子)	中央町	金一封
●神河悦史	(石井恵子)	彦ノ内	金一封	●塩崎賢治	(サヨ子)	長目	金一封
●空田武	(レキエ)	中田	金一封	●坂井眞賜	(チドリ)	千怒	金一封
●吉岡重雄	(弘喜)	中田	金一封	●田口キヨ子	(義則)	文京町	金一封
●高野英明	(八重子)	元町	金一封	●中岡望	(ユリ子)	井無田町	金一封
●小笹雅洋	(ミヨ)	鬼丸	金一封	●宇都宮美津子	(恵三)	彦ノ内	金一封
●石井敏樹	(允好)	栄町	金一封	●國次政雄	(品子)	垣籠	金一封
●神田省三	(清美)	セメント町	金一封	●近藤直美	(勲公)	上宮本	金一封
●中島誠一郎	(繁松)	彦ノ内	金一封	●下川保人	(満人)	鳩浦	金一封
●江藤博	(線)	徳浦本町	金一封	●根之木康平	(幸人)	立花	金一封
●樋口洋子	(和子)	西ノ内	金一封	●小手川美智代	(勇生)	千怒	金一封
●高野郁	(一六)	堅浦	金一封	●匿名 (1名)			金一封
●藤田吉紹	(耕平)	入船西町	金一封				

一般寄付 平成28年1月1日から3月31日までの合計（3件）
 ●匿名（3件）…………… 6,649円

物品寄付 平成28年1月1日から3月31日までの合計（1件）
 ●ダーツ友好団体 前嶋組……………ダーツボード1式×3セット



平成28年熊本地震義援金の募集について

平成28年4月に熊本県内において地震が発生し、大きな被害をもたらしています。
 津久見市共同募金委員会は、大分県共同募金会や熊本県共同募金会と協力して、この災害により被災された
 方々を支援することを目的に、義援金の募集を行いますので、皆様にあたたかいご協力をお願いいたします。



(C)2010熊本県くまモン#熊本支援

- 募集期間…平成28年4月15日（金）～6月30日（木）
- 義援金の配分…集まった義援金は、大分県共同募金会を通じ熊本県共同募金会へ送金され、熊本県、日本赤十字社熊本県支部、熊本県共同募金会等で構成される義援金配分委員会で配分先を決定し、今回被災された方々へ届けられます。
- その他…税制上の優遇措置（所得税、法人税）を希望される場合は、手続きにより後日領収書が発送されます。
- 問い合わせ先…津久見市共同募金委員会（社会福祉協議会内）
 住所 津久見市中央町760番地133
 TEL 82-5000





“つなぐ・広げる・地域の輪”
～市民の福祉活動や交流の場として～



市民ふれあい交流センター

専門相談カレンダー

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12 司法書士	13	14
15	16 行政書士会	17 心配ごと (悩みごと)	18	19 弁護士会	20	21
22	23	24	25	26 鳥越弁護士	27	28
29	30	31				

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2 弁護士会	3	4
5	6	7 心配ごと (悩みごと)	8	9 司法書士	10	11
12	13	14	15	16 弁護士会	17	18
19	20 行政書士会	21 心配ごと (悩みごと)	22	23 鳥越弁護士	24	25
26	27	28 年金相談	29	30		

7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5 心配ごと (悩みごと)	6	7 弁護士会	8	9
10	11	12	13	14 司法書士	15	16
17	18	19 心配ごと (悩みごと)	20	21 弁護士会	22	23
24/31	25	26	27	28 鳥越弁護士	29	30

【交流センターより】

早いもので交流センターも5年目を迎えました！
平成27年度は約8,000名の利用がありました。
お気づきの方もいるかもしれませんが年末には床清
掃も行ない、また新たなスタートです！
平成28年度もどうぞよろしくお願いいたします。

●●お知らせ●●

第2木曜日の司法書士相談は、相続・遺言相談を
受け付けています。
毎月第1～4水曜日に行われていた消費生活相
談は4月から津久見市役所で行われます。

〈申込み・お問合せ先〉

市民ふれあい交流センター(中央町760番地の54)

☎82-5611

赤い羽根共同募金地域助成事業の募集について

皆様からお寄せいただく赤い羽根共同募金の一部を、地域福祉を推進する目的に事業を
実施するボランティアグループや地域団体(地区社協等)などに対し、助成を行います。
助成を受けようとするグループや団体につきましては、下記のとおりお申し込みください。

- 【募集期間】 平成28年4月4日(月)から平成28年5月20日(金)
- 【助成金額】 1事業につき5万円以内(助成できない場合もあります)
- 【助成時期】 平成29年6月予定(28年度の共同募金からの助成)
- 【申請手続】 津久見市共同募金委員会備え付けの申請書類等を提出
- 【助成対象】 市内のボランティアグループ、自治会(地区社協)等
詳しい内容につきましては、お問い合わせください。
- 【問合せ先】 津久見市共同募金委員会(市社会福祉協議会内)
(住所)中央町760番地133 (電話)82-5000 (担当)三重野

